

2023年11月9日

各 位

会 社 名 東京センチュリー株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 馬 場 高 一
(コード番号 8439 東証プライム市場)
問 合 せ 先 広 報 IR 部 長 河 井 健 吾
(TEL 03-5209-6710)

CSI Leasing Malaysia, Sdn. Bhd. (CSI マレーシア) による ITAD サービス企業の全株式取得について
—アジア地域初の ITAD サービス拠点誕生—

当社の連結子会社である CSI Leasing, Inc. (本社：米国・ミズーリ州、以下「CSI」) は、子会社の CSI Leasing Malaysia, Sdn. Bhd. (本社：マレーシア・クアラルンプール、以下「CSI マレーシア」) を通じ、マレーシアにおいて IT 機器の適正処分を請け負う ITAD サービス^{※1}企業 ExportXcel, Sdn. (本社：マレーシア・クアラルンプール、以下「エクスポートエクセル」) の全株式を取得 (以下、「本件」) いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。なお本件により、CSI にとってはアジア地域で初となる、ITAD サービスの自社拠点が誕生しました。

記

CSI は IT 機器の FMV リース^{※2}と ITAD サービス等を組み合わせた IT ライフサイクルマネジメントサービスに強みを持ち、世界 50 ヵ国以上でサービスを展開するグローバル大手のリース会社です。ITAD サービスは、特にガバナンス・コンプライアンスを重視するグローバル企業を中心に、IT 機器の導入においてニーズが高まっております。CSI は 100%子会社である EPC, Inc. (本社：米国・ミズーリ州、以下「EPC」) が有する高品質な ITAD サービスをこれまで世界 22 拠点で展開し、年間 150 万件以上ものデータ消去や機器の破碎処理を安全かつ適切に実施してまいりました。

今般、CSI マレーシアが全株式を取得したエクスポートエクセルは、複数の大手 IT メーカーの ITAD パートナーを務めるなど、優れたサービスノウハウと処理能力を有するリーディングカンパニーであります。

エクスポートエクセルは今後、CSI のアジア地域における初の ITAD サービス拠点として、CSI マレーシアからのリース満了機器の取り扱いを拡大するとともに、EPC との連携によるサービスラインナップ拡充や営業力強化を通じ、事業基盤と収益の拡大を図ります。また、CSI マレーシアは本件を通じた ITAD サービスの内製化により、アジア全域における CSI の競争力の向上とさらなる業容拡大に貢献してまいります。

なお、本件に伴う当社連結業績への影響は軽微であり、2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期の連結業績予想に変更はございません。

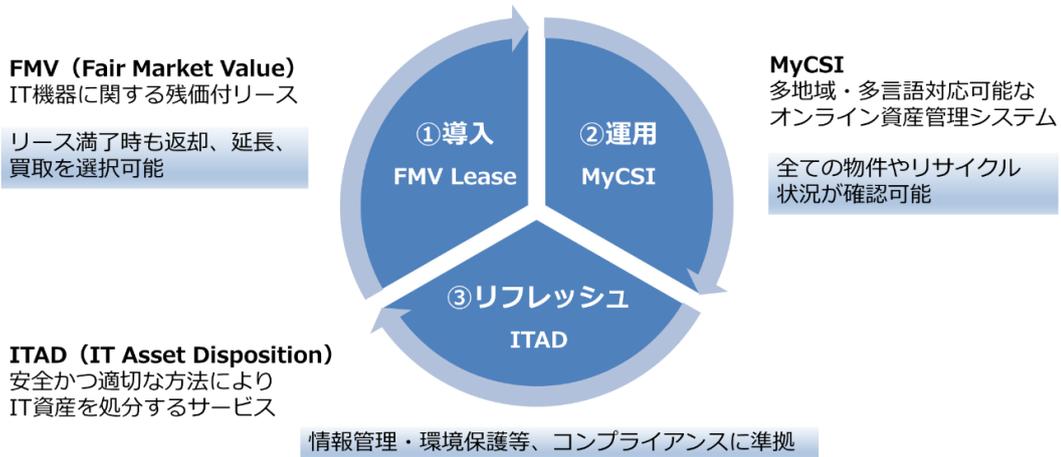
(※1) ITAD サービス (IT Asset Disposition サービス) :

情報管理・環境保護等コンプライアンスに準拠した安全かつ適切な方法により IT 機器を処分するサービス。

(※2) FMV リース :

リース期間終了後にお客さまが物件返却、買取、リース延長等オプションを選択し、その際の取引価格を FMV (Fair Market Value = 公正市場価格) にて決定する柔軟性に富んだリース契約。リース契約時にコミットするのではなく、リース満了当時の物件状況、お客さまの事業内容・財務状況等に合わせて最適なオプションを選択できるため、特に技術の進歩が速い情報通信機器などに適した調達方法。

【ご参考①】CSIのITライフサイクルマネジメント



【ご参考②】ITAD 処理の様子



【ご参考③】関係各社の資本関係について



以上